

ROTOBO

Connecting Markets

ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ROTOBO

2024年(令和6年)10月15日号 No.1971

目次

■ 旧ソ連地域のアンチモン資源と生産状況	1
■ 統計速報	13
2024年1～8月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／13	
2024年1～8月の日ロ貿易／14	
■ エトセトラ	17
情報提供セミナー「制裁導入後のロシアにおける商事紛争」／17	
■ トピックス	17
EU、対ロ制裁体制を強化／17	
IJ、ウズベクテレコムと協業で合意／17	
ジエトロ、キーウ事務所を開設／17	

旧ソ連地域のアンチモン資源と生産状況

(一社)ROTOBO ロシアNIS経済研究所
研究員 渡邊 光太郎

はじめに

今月から中国がアンチモン関連製品の輸出管理を強化した。具体的にはアンチモン関連製品に対して輸出許可申請を要求した。日本の外為法による安全保障貿易管理に似た制度を利用したものだ。中国は世界のアンチモン鉱石の約半分を供給している。運用次第によっては、アンチモンの調達難が懸念される。

歴史的には、中国に次ぐアンチモン資源の供給国はロシアであった。また、近年になってタジキスタンのアンチモン採掘量が増加している。アンチモン供給減としての旧ソ連地域の状況を明らかにすることには、現在の状況下では一定の意味があると考え。本稿では旧ソ連地域のアンチモン産出国・生産国の状況を簡単にまとめる。

1. アンチモンの用途と状況

中国の輸出管理強化により急に脚光を浴びたが、これまでアンチモンの供給が問題になることは少なかった。アンチモンの需要は減少傾向と見做されていた。

アンチモンの用途は幅広いが、圧倒的最大の勢力は樹脂の難燃剤である。自動車、家電、建材に使用されるプラスチック部品には、難燃化のため三酸化アンチモンが混ぜられている。日本のアンチ